



2021年2月12日

各位

会社名 株式会社サンセイランディック
 代表者名 代表取締役社長 松崎 隆司
 (コード番号: 3277 東証第一部)
 問合せ先 常務取締役管理管掌 永田 武司
 (TEL. 03-5252-7511)

2020年12月期の業績予想と実績値の差異に関するお知らせ

2020年7月31日に公表いたしました2020年12月期(2020年1月1日～2020年12月31日)の通期連結業績予想と本日公表の実績値において差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想と実績値の差異について

2020年12月期通期の連結業績予想と実績値との差異(2020年1月1日～2020年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2020年7月31日公表)	百万円 16,725	百万円 647	百万円 450	百万円 268	円 銭 31.81
今回実績(B)	17,774	847	709	357	42.34
増減額(B-A)	1,049	200	259	88	
増減率(%)	6.3	30.9	57.5	33.1	
(ご参考)前年同期実績 (2019年12月期)	18,020	1,860	1,758	1,158	137.08

2. 連結業績予想と実績の差異理由

2020年7月31日に公表した通期連結業績予想発表時点につきましては、新型コロナウイルスの終息が見通せない中で、当時の営業活動の状況などを勘案して保守的に作成いたしました。第4四半期において、想定より営業活動を回復させることが出来たことから、上述の実績となりました。セグメント別の状況は以下の通りです。

当社グループの主力事業である不動産販売事業においては、底地の販売はほぼ計画通りの進捗でしたが、居抜き及び所有権の販売が計画を上回ったことから、売上高が1,074百万円、営業利益が165百万円計画を上回りました。

建築事業においては、注文住宅の販売は計画を上回ったものの、リフォームの販売は計画を下回

ったことにより、売上高は計画を 13 百万円下回りました。一方、原価管理の徹底及び経費削減など利益改善に努めた結果、営業損失は計画から 29 百万円減少いたしました。

3. 個別業績予想と実績値の差異について

2020 年 12 月期通期の個別業績予想と実績値の差異（2020 年 1 月 1 日～2020 年 12 月 31 日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (2020 年 7 月 31 日公表)	百万円 15,037	百万円 488	百万円 307	円 銭 36.38
今回実績 (B)	16,111	671	177	21.00
増減額 (B-A)	1,074	182	△129	
増減率 (%)	7.1	37.4	△42.3	
(ご参考)前年同期実績 (2019 年 12 月期)	16,266	1,752	1,172	138.79

4. 個別業績予想と実績値の差異理由

2 に記載の理由により、売上高は 1,074 百万円、経常利益は 182 百万円計画を上回りました。

一方、当期純利益については、新型コロナウイルス感染症拡大による業績への影響を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、220 百万円の繰延税金資産を取り崩したことにより、計画を 129 百万円下回りました。

以上